

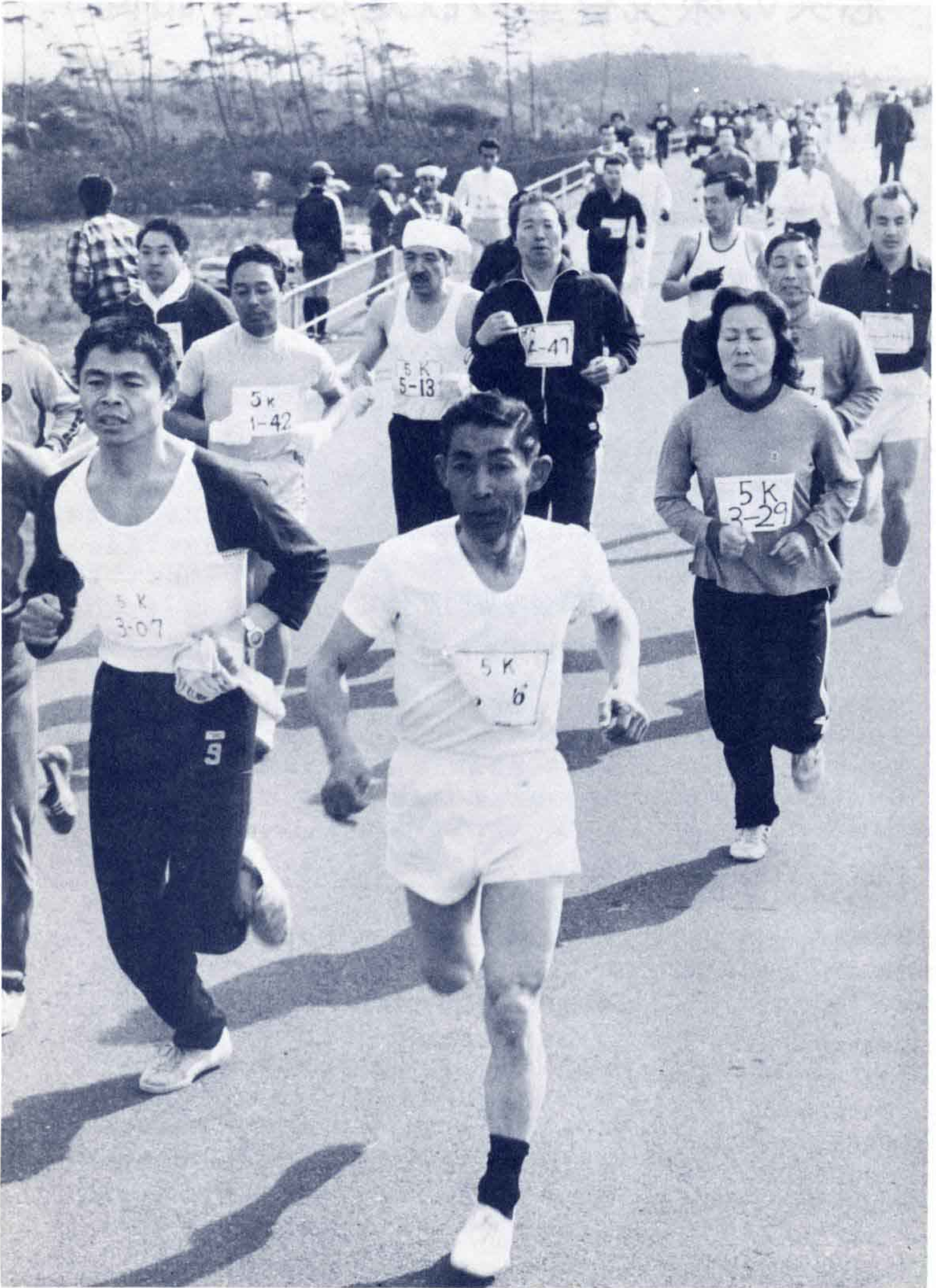
広報

ふじ

NO. 176

50.3.5 発行

発行・富士市役所
富士市永田61-1
編集・
企画調整部広報広聴課
【毎月5日と25日発行】



二百三十人の参加者でにぎわった第二回田子の浦マラソン大会

富士市公害対策審議会に

悪臭の環境容量の設定などを諮問

渡辺市長は2月25日、「富士市公害対策審議会」に、富士市の実情に合った悪臭防止施策を確立し、市民の健康と暮らしを守り、美しい街づくりを進めていくための諮問を行いました。諮問事項は、

- ①市民意識に基づく悪臭恕限度（許容限度）について
- ②悪臭に係る環境容量の設定について
- ③環境容量達成のための規制手法についての3項目です。

市内の悪臭発生源は約550カ所も

昭和47年1月、悪臭防止法が施行されましたが、その対象物質はアンモニア、メチルメルカプタン、硫化水素、硫化メチル、トリメチルアミンの5物質にとどまっています。しかし、市民の悪臭意識は、好ましくないすべての臭気を悪臭と評価しています。これら悪臭の発生源はクラフトパルプ工場をはじめ、化学、薬品、食品化工、畜産など約550もあり、排出される悪臭物質や量、汚染の実態などまだ解明されない問題も残されています。そこで、これまでの調査研究資料の解析や今後の調査で悪臭の実態を明らかにし、悪臭の総

汚染量の把握や市民意識の実態を究明します。

以上のことを考え、悪臭の防止施策を確立するために、次の3項目を審議会に諮問しました。

- 市民意識に基づく悪臭恕限度（許容限度）について
- 悪臭に係る環境容量の設定について
- 環境容量達成のための規制手法について

審議会の専門部会で諮問事項を検討

諮問は2月25日開かれた第1回目の審議会で行ないました。まず会長に遠藤松吉市議会議員、副会長に渡辺了富士市公害被害者認定審査会長を選び、続いて渡辺市長から会長に

諮問書を渡しました。審議会は今後専門部会を設け諮問事項を検討していくことになりましたが、専門部会委員には13名（別表◆印）の方をお願いしました。

富士市公害対策審議会は、市長の諮問機関で、昭和46年に設置しました。委員は、議会、住民、学識経験者、企業代表など29人で構成され、それぞれの立場で意見をのべ、総合したものを市長に答申します。

今回の諮問は第2回目で、最初は大気汚染のうち「二酸化いおう対策」について行いました。すでにこの答申はいただき「富士503計画」と名づけ、全国に先がけて総量規制方法を採用した削減計画も4月から実施することとなり、その効果も十分期待できます。

公害対策審議会委員

■市議会議員

遠藤松吉、鈴木実、◆遠藤義彰、山崎隆

■知識経験者

◆岡部史郎(東海大学教授)◆猿田勝美(横浜市公害局次長)◆森口実(気象庁気象研究所主任研究官)◆山本丈夫(静岡薬科大学教授)◆井本文夫(静岡大学教授)◆重田芳広(日本環境衛生センター公害部次長)、渡辺浅夫(吉原工業高等学校校長)、渡辺了(富士市公

害被害者認定審査会長)、原順一(富士市医師会副会長)

■企業者・企業者団体代表者

川口清俊(富士商工会議所会頭)佐野富男(静岡県紙業協会会長)、石井利平(富士廃棄物処理業者組合長)◆岩井周三(ポリプラスチック(株)富士工場長)◆加来武彦(大昭和製紙(株)環境保全部課長)

■住民代表

酒井邦夫(富士地区労働組合会議議長)、杉山昭伍(富士市勤労者

協議会会長)◆上杉幸夫(岳南地区同盟会長)、秋山豊(富士市農業協同組合長)、山田巖(田子の浦漁業協同組合長)、山崎光子(富士市連合婦人会長)◆奈木喜久恵(あすなる母の会)◆神田俊雄(公害対策市民協議会)

■関係行政機関の職員

稲葉稔(富士労働基準監督署長)◆村上義三(富士保健所長)

■市の職員

多々良満寿雄(富士中央病院長)

富士市公害健康被害補償条例

補償費の八割は企業負担

市の公害病の認定患者にも国と同じように障害補償や遺族補償などを行うため、昨年「富士市 公害健康被害補償条例」を制定しました。そこで市は、この補償給付にかかる費用を公害の発生源者に負担していただ

くため、製紙工場などの企業で組織している「富士環境保全協会」に負担金の拠出を申し入れました。この拠出金の負担がこのほどまとまり、3月3日市と協会の間で協定書に調印を行いました。

富士環境保全協会と協定を結ぶ

「富士市公害健康被害補償条例」は、国と市の公害病認定患者の格差をなくすため昨年制定しました。市の公害病認定患者も国の認定患者と同じように、障害補償費、遺族補償費、遺族補償一時金などが受けられるようになりました。

そこで、この補償給付にかかる費用を、汚染原因者負担の原則に従って、大気汚染防止法に基づく特定施設を持つ企業に負担していただくよう昨年9月「富士環境保全協会」に協力を申し入れました。協会がこの負担金について協議していましたが、このほど企業間の話しがまとまり、協会の川口清俊会長と渡辺市長が協定書に調印しました。

今年度分の補償費は約2600万円、50年度分は約6500万円

程度が見込まれています。

拠出金は補償費のほぼ8割になりますが、富士環境保全協会に加盟している203工場分担します。その割合は、ばい煙施設の大きさに応じた施設割りと、亜硫酸ガスの排

出量割りの2つの方法で決定されます。なお、残りの2割は、国の補償法の場合自動車などの移動発生源としていますが、市は一般財源から当てることにしました。

市の認定患者は153人

公害病の認定患者は2月26日現在、国が523人（男285人女238人）、市が153人（男90人、女63人）です。



【富士環境保全協会の川口清俊会長と渡辺市長が協定書に調印】

3月の市長相談は中止いたします

市長相談を毎月第2火曜日に行っていますが都合により3月は中止いたしますのでお間違いのないようご注意ください。

国民年金で安心

国民年金の保険料は月1100円

会社員は厚生年金、公務員は共済組合、船員は船員保険に加入していますが、これらの年金に加入していない人は、国民年金に必ず加入しなければなりません。たとえば自営業、農業、林業、漁業などで働く人です。

年金は、今必要でなくとも老後の生活を守り、ケガをして働けなくなったとき、一家の働き手が死亡したときにも生活を守ってくれます。すべての年金制度は、みなさんが安心して働けるようにつくられたものですから、公的年金に加入していない20才から60才未満の人は国民年金に

必ず加入してください。

国民年金の保険料は、月々1100円ですが、国がその額の半額にあたる550円をその保険料に上乗せしてくれますから、合計1650円納めたことになります。また、年金額は常に物価や所得、生活水準などの変化にあわせて改正することになっていますから、いつの時代にも対応できる価値ある年金といえ、加入者に有利になっています。

保険料の納めは

保険料は全期（前納）または3カ月ごとに、納付書によって近くの金融機関へ納めていただきます。なお「納付組織組合」とりまとめ組合で集金を希望される方は、納付組織組合の代表者、または年金委員にお

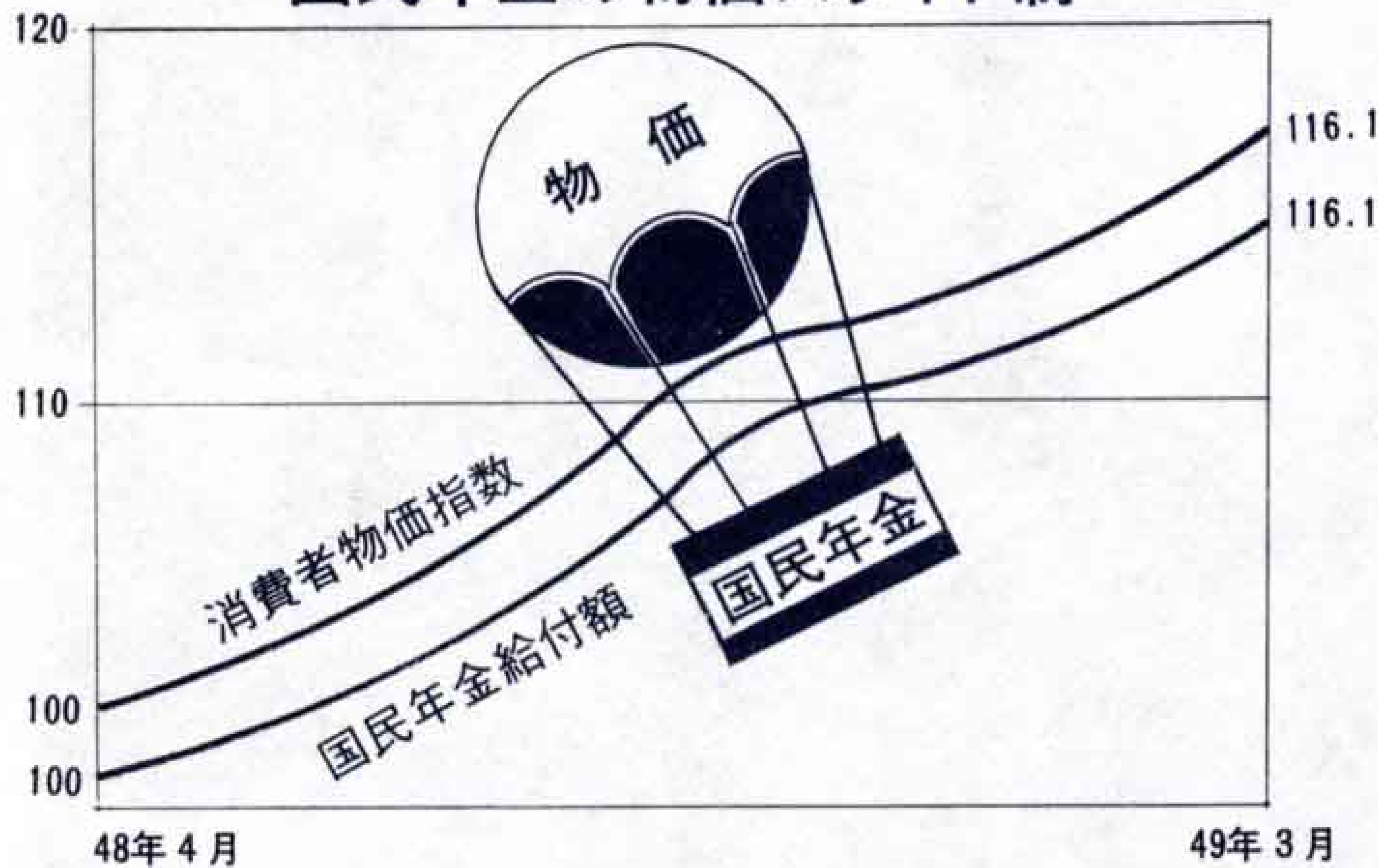
たずねください。

希望で加入できる人は

国民年金にはサラリーマンの奥さんや昼間部の学生さん、他の年金や恩給を受けている人、受ける資格のある人も希望すれば任意加入ができます。

また、多くの掛金を納めて、より多くの年金を希望する人には附加年金制度もあります。掛金は、通常毎月1100円とは別に、月400円納めていただきます。年金額は、通常年金とは別に、附加年金保険料を納めた月数に200円をかけた額が受けられます。たとえば、25年納めると年額6万円で、老令年金の27万8640円とあわせ、年33万8600円受けられるようになります。

国民年金の物価スライド制



2年以前の保険料は

12月までに納めを

保険料を納め忘れそのままにしておくと、障害年金や母子年金などが受けられなくなるばかりか、

将来、老令年金も受けられない場合もあります。せっかくの権利がムダにならないように保険料はきちんと納めてください。なお、今まで2年以上前の保険料を納めることができませんでした。特例で50年12月までに月額900円で、2年以上前の分も納められます。納め忘れていた方はこの期間に必ず納めてください。

年金は無だづかいをしないで健康のために...



山崎軍治さん 80才 (中里八幡町)

数え年で81になるから、年金をもらうようになって10年になるね。
 せっかく政府でくれるお金を無だづかいしてはつままないから、自分

のからだのために栄養を取るようになっている。タバコも好きだからこのお金で買うようになっている。

3年ばかり前に仕事をしていて足を折ってからは、湯河原のお湯がいいもんで、もらったお金がある時はチョイチョイ行くです。無だづかいだけはしないようになっています。

できる暮らしを

老令年金

保険料を納めた時期が25年以上ある人が満65才になったときから支給されます。ただし、昭和5年4月1日以前に生れた人は、納める期間が年令に応じて短縮されます。年金額は800円×納付月数×1.161で、25年納めると27万8640円、40年で44万5824円です。

障害年金

最近1年以上保険料を納めている人が病気やケガでからだが不自由になったとき支給されます。年金額は1級が年額34万8300円、2級は27万8640円です。

寡婦年金

老令年金を受ける資格のある夫が年金を受けずに死亡したとき、その妻に60才から64才まで支給されます。年金額は、夫の受ける老令年金の半額です。

通算老令年金

国民年金に加入した期間、厚生年金や共済組合などに加入した期間(脱退手当金を受けた期間を除く)とを合せて25年以上ある人が、満65才になったとき支給されます。なお、納める期間は年令に応じて短縮され年金額は800円×納付月数×1.161です。

母子年金

最近1年以上保険料を納めている

遺児年金支給



準母子年金支給



老令年金支給



寡婦年金支給



国民年金へ加入



母子年金支給



障害年金支給



遺児年金

最近1年以上保険料を納めている父や母が死亡し、18才未満の子供だけがのこされたときに支給されます。年金額は母子年金と同じです。

死亡一時金

3年以上保険料を納めた人が年金を受けずに死亡したとき、その遺族に一時金として支給されます。年金額は1万7000円から5万2000円です。

年金で身の回りの物や孫に小使いを



加藤きぬさん 77才 (入山瀬)

4年程前から年金をいただいているんですが、はじめは月2000円ぐらいだったと思いますね。いまでは、昨年10月に多くなったから、月7500

円ですかー。

このお金でタビとか下着など身の回りの物を買ったり、孫にお年玉をやったりします。残ったお金は貯金して、すこしたまるとおじいさんといっしょに、お湯に行ったりします。

せっかくいただいたお金ですから大切に使っています。

宮の上全域と弥生町・西国窪 長者町・三日市の一部が…… 新しい住居表示に

宮の上全域と西国窪、弥生町、三日市、長者町、宮川町の一部が7月1日から新しい住居表示になります。

現在のような町の大きさ、町界では新しい住居表示制度を実施することが困難なため、町界や町名をわか

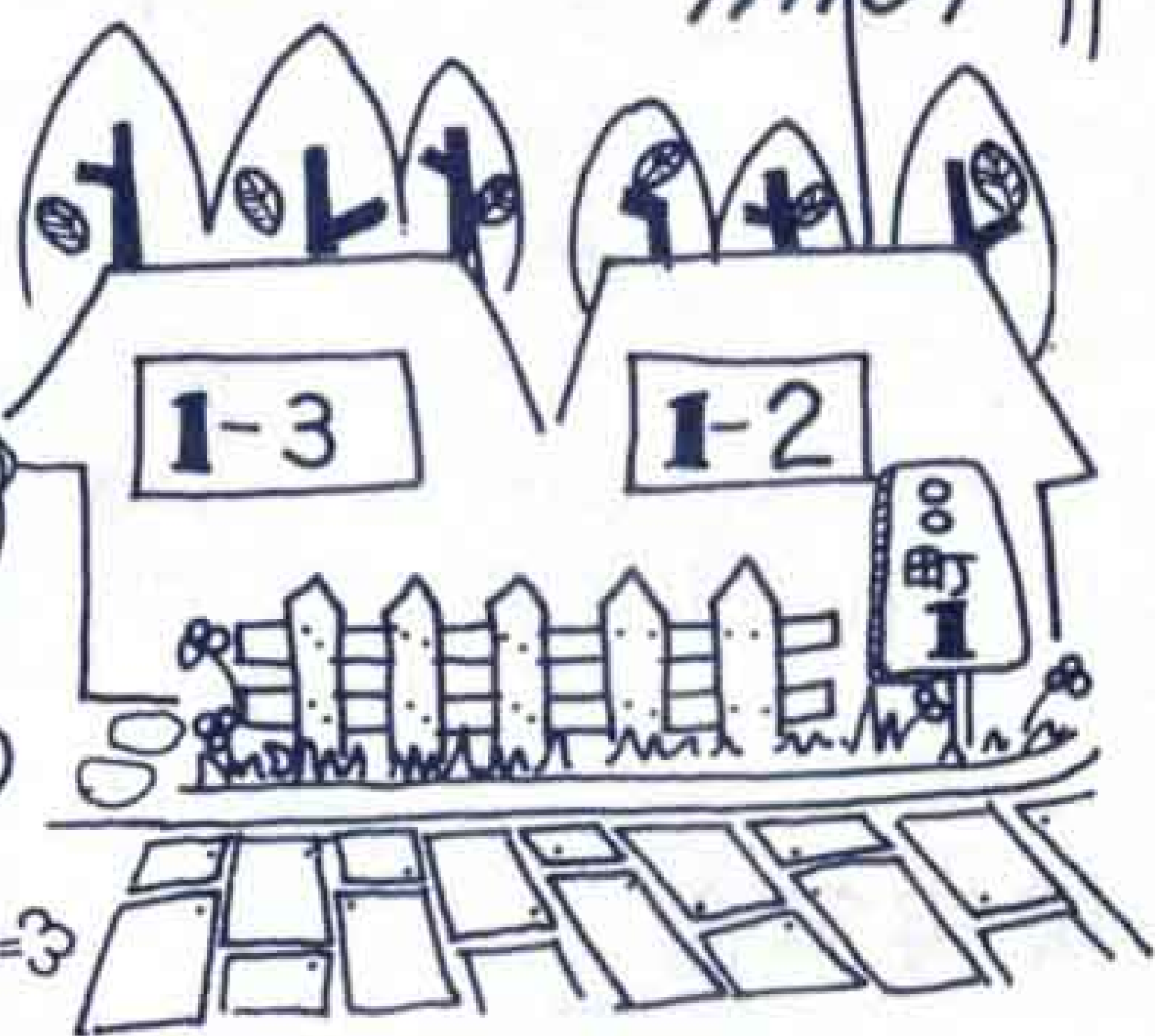
りやすくあらためます。住居表示が実施されると、住居をあらわしていた従来の番地は使

われなくなります。しかし、番地がなくなるわけではなく、みなさんの土地や家屋など不動産の所在地と本籍をあらわすのに使います。

具体的な表示例は表のようになり

ます。

なお、各家庭の住居番号は6月初旬に連絡いたしますが、実施後の諸手続きなどについても、広報ふじ特集号でお知らせいたします。



	実施前	実施後	変るところ
現住所 (住民登録住所)	伝法500番地	浅間上町 ○番○号	・町名変更 ・番地が番号に
本籍 (身分上の住所)	伝法500番地	浅間上町 500番地	・字名変更
不動産 (土地・家屋)	伝法字三日市○○番地	浅間上町 ○○番地	・町名変更 ・字界字名の廃止

さくら前線 ただいま北上中



土手の雑草がかわいい芽をふき、つくしも顔を出し、春はもうそこまで来ています。南の方からそろそろさくらのたよりが聞かれ、さくら前線も北上、3月の終わりには私たちの町にもやってきます。

市内のさくらの名所は、旭化成西側の江川をはじめ西比奈の忠霊廟、花川戸、広見公園、岩本山のハイキングコースなどが

あります。今年は4月7日から10日ごろが見どころですから、家族そろってお出かけください。

なお、昨年もさくらを愛する人たちの手によって、公園や神社、河川ぞいなどに約1万1000本を植樹しました。このさくらが花を咲かせるのは4~5年ほど先になりますが、みんなで大切に育てていきましょう。

ぼく サクラ

わたしも サクラで 100万本

緑と花の相談は みどりの課へ 電話51-0123 内線333

地区の交流を深める文化祭

吉永地区と岩松地区の総合文化祭がさきごろ両公民館で行われました。文化祭は地区の人たちに交流を深めていただこうと開いたもので、絵や習字、手芸などの展示や趣向をこらした催しを行いました。

【写真は吉永地区の総合文化祭】



お年よりや身障者の作品400点を展示

お年寄りや身体障害者、未亡人などのみなさんが、心をこめて作った作品展、市福祉展を2月27日と28日の2日間、吉原市民会館で行いました。彫刻、絵画、薬細工など400点を展示しましたが、中には素人が作ったとは

思えぬ立派なものもあり、見学者をおどろかせていました。また、ボランティアの会と母子福祉会が協力して開いたバザーも好評で、売上金は社会福祉事業に寄付していただきました。



学用品の価格協定に調印

前号で学用品の価格協定についてお知らせしましたが、調印式を2月27日市役所で行いました。学用品の価格協定は、富士市消費者運動連絡会が、学用品の需用が多くなる入学期を前に、すこしでも安い品物を提

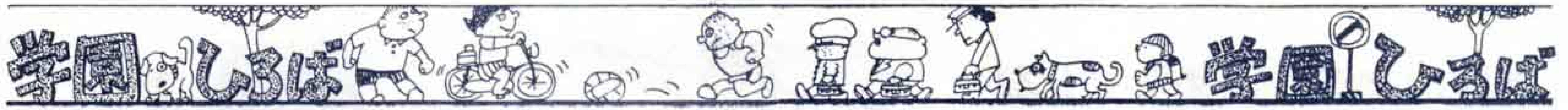
供していただこうと、市内の小売店71店舗と価格の協定を結んだものです。協定は3月1日から4月30日までの2カ月間です。なお協定品目と価格は右の表のとおりです。

の店

期間・3月1日～4月30日

富士市消費者運動連絡会

NO	協力商品名	規格	協力価格
1	クレヨン	12色	215円
2	色鉛筆	12色	400円
3	3本のく	12色	360円
4	鉛筆	19本入	200円
5	のり	スティック	40円
6	サインペン	水性	55円
7	ノート	40枚	80円
		30枚	65円
8	セロテープ	10mm x35cm	40円
		12mm x35cm	60円



ふるさとの歴史

1万2000年くらい前から 人が住むように



富士市の地図を見ると、北側に富士山、愛鷹山、岩本山などの山があり、南は駿河湾にそって海岸の砂丘が続いています。山と海岸との間の平地は何万年も前は海でした。ところが、富士川や潤井川が長い年月の間に土や砂を山から運んできて平地ができました。このとき、愛鷹山と海岸のあいだに大きな湖ができました。この湖がだんだんうまってきて、浮島沼となりま

した。

このへんに人が住むようになったのは、いまから1万2000年くらい前だといわれています。鵜無ヶ淵の峯山、原田の中島、鷹岡の天間などから、そのころの人が使った石器や土器が発見されています。そのころの人びとは、けもの、鳥、魚、木の実などをとって生活していました。

【写真は天間遺蹟の発掘をしているところ】

第2回 少年サッカー大会

A・Bブロックに12チームが参加

「そらシュートだ、もっとパスを長くして」と先生やお父さんの声援を受けながらの少年サッカー大会。このほど富士第1小学校と伝法小学校の運動場で行いました。参加チームは6年生を中心にしたAブロックが12チーム、5年生以下のBブロックが7チームで、各ブロックごとに試合を行いました。

なお、参加チームが多いため、準決勝以上の試合は、3月9日に同じ会場で行います。



優秀作品1000点を展示

第8回小中学校美術展を2月22日から24日まで吉原市民会館で行いました。この美術展は1年間の総まとめということで、各学校から選ばれた優秀な作品1000点余りを展示しました。作品は絵画、版画、デザインなど力作ぞろい、見学者も約3000人がおとずれました。

